鑑賞サポート

東京芸術劇場では、いろいろな人が公演を楽しむことができるようにサポートをしています。ガイドを聞きながら、見ることができる公演などがあります。

目が見えない・見えにくい 人のための サポート

舞台 説明会

演劇の公演では、舞台の機械や登場人物(演劇をする人)などのことを公演が始まる前に説明します。

公演の前に、①～③などの説明を聞くことができます。

- ① 話のポイント
- ② 登場人物(演劇をする人)
- ③ 舞台のセット

公演 説明会

音楽の公演では、プログラムや出演者(公演をする人)のことなどを公演が始まる前に説明します。

公演の前に、①や②などの説明を聞くことができます。

- ① プログラム
- ② 出演者(音楽をする人)

パイプオルガンコンサートでは、模型(小さいパイプオルガン)を触りながら、説明を聞くことができます。パイプオルガンの形や大きさを知ることができます。

音声ガイド(イヤホンで説明を聞くことができる機械)

説明を聞きながら、公演を楽しむことができます。

公演をしているときに、ナレーターが登場人物がどのように動いているか、舞台の機械がどのように動いているかなどを話します。

無料(0円)で借りることができます。

音声ガイドを借りる人と一緒にいる人も音声ガイドを借りることができます。

目が見えない・見えにくい 人のための鑑賞サポートを使うことができる公演 [→リンク貼る](#)

耳が聞こえない・聞こえにくい 人のための サポート

ポータブル 字幕機(説明を文字で読むことができる機械)

ポータブル 字幕機を借りることができます。

ポータブル 字幕機は、演劇のセリフ(話していること)や効果音(舞台の音)などの説明を文字で読むことができる機械です。

無料(0円)で 借りることができます。

文字は、自動で 変わります。

自分の 席で 使うことができます。

アームスタンドが ありますから、手で 持たなくても 使うことができます。

ポータブル 字幕機には、ほかの 人が 見たとき 画面が 暗く 見えるように フィルムが 貼ってあります。

ポータブル 字幕機を 借りるときに、手話通訳者が 使い方を 説明します。

耳が 聞こえない・聞こえにくい 人のための 鑑賞サポートを 使うことができる 公演 [→リンク貼る](#)

ヒアリングループ(磁気ループ)

ヒアリングループは、舞台の 音が よく 聞こえるように する システムです。磁気コイル付 補聴器や 人工内耳を 使っている 人のための システムです。

東京芸術劇場では、「コンサートホール」「プレイハウス」「シアターイースト」「シアターウエスト」の 決まっている 席で 使うことができます。どの 公演で 使うことができるか 知りたいときは、劇場の WEB サイト を 見ます。

※Bluetooth 対応 補聴器では、使うことが できません。

※補聴器を 借りることは できません。

ヒアリングループを 使うことができる 公演 [→リンク貼る](#)

鑑賞することが 不安な 人のための サポート

大きい 音が 苦手な 人や 聴覚過敏(いろいろな 音が 気になってしまう)の 人は、「イヤーマフ」を 借りることができます。無料(0円)で 借りることができます。

大人用と 子ども用が あります。申し込みを しなくてもいいですが、たくさん ありませんから、借りることが できないときが あります。借りたいときは、「コンサートホール」「プレイハウス」「シアターイースト」「シアターウエスト」で スタッフに 聞きます。

東京芸術劇場の 鑑賞サポート

東京芸術劇場では、いろいろな 場所で、どんな 人にも 演劇や 音楽を 楽しんでほしいと 思っています。ですから、東京芸術劇場 以外の 場所でも 鑑賞サポートを 使って、演劇や 音楽を 楽しむことができるように 考えました。「鑑賞サポートが ひらく より 豊かな 劇場の 可能性」報告書 [→リンク貼る\(https://www.geigeki.jp/house/pdf/support_report.pdf\)](https://www.geigeki.jp/house/pdf/support_report.pdf)では、いろいろな 場所の 鑑賞サポートなどを 紹介しています。